

平成23年行政事業レビューシート

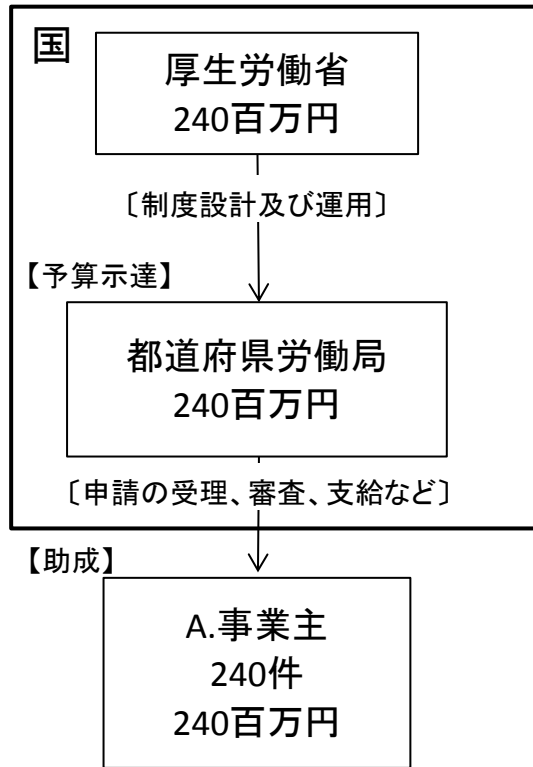
(厚生労働省)

事業名	障害者初回雇用(ファースト・ステップ)奨励金		担当部局庁	職業安定局高齢・障害者雇用対策部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度(開始)・終了年度未定		担当課室	障害者雇用対策課		障害者雇用対策課長		
会計区分	労働保険特別会計雇用勘定		施策名	Ⅱ-1-3 高齢者、障害者若年者等労働者の特性に応じ、就労支援や失業の防止を図る				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	雇用保険法第62条第1項第5号 雇用保険法施行規則附則第17条の4の3、附則第17条の4の4		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	障害者雇用の経験のない中小企業(障害者の雇用義務制度の対象となる労働者数56~300人の中小企業)において、平成21年2月6日以降に、雇用率制度の対象となるような障害者を初めて雇用した場合に奨励金を支給する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公共職業安定所の紹介により、対象障害者1人目を雇用した事業主に対して、雇入れ日から6か月経過後において当該障害者を雇用している場合に奨励金を100万円支給する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算		750	700	250	250	
		繰越し等						
		計		750	700	250	250	
	執行額			68	240			
	執行率(%)			9.1%	34.3%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	障害者0人雇用企業(56~300人規模)における新規雇用障害者数		成果実績	人	-	68	240	250
			達成度	%	-	68	240	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	支給件数		活動実績(当初見込み)	件	-	68	240 (700)	- (250)
単位当たりコスト	1,000,000(円/件)		算出根拠	22年度執行額240百万円/22年度活動実績240件				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	助成金	250	250	支給対象企業数の減				
計	250	250						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	H22の活動実績は予定を下回ったため、H24要求において実績を勘案した要求に改めた
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	平成22年度における支給件数は当初の見込みを下回ったが、障害者0人雇用企業(56~300人規模)における新規雇用障害者数について、目標を大きく上回るなど、非常に有効な施策となっている。今後も目標に対する達成度等を勘案し、制度の適正な運用を図ることとする。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	障害者初回雇用(ファースト・ステップ)奨励金は、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

※金額は平成22年度実績



資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.事業主			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
助成金	事業主に対する助成金支給	240			
計		240	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)